

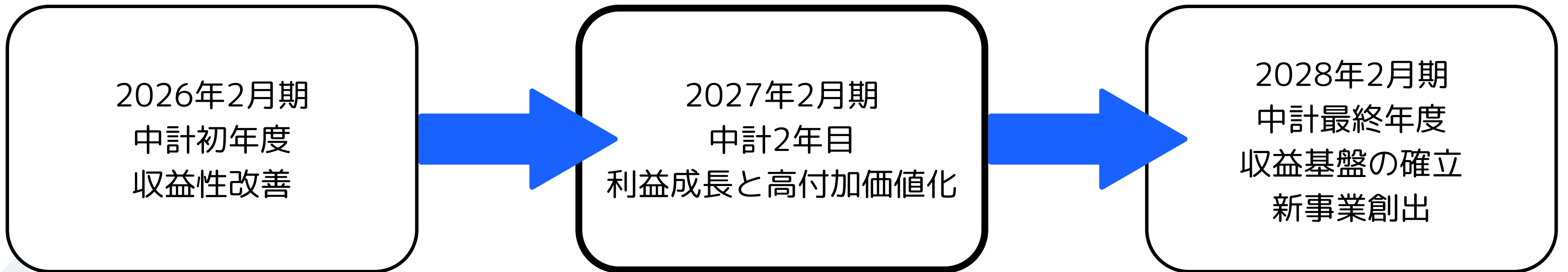
# 中期経営計画の進捗と今後の成長戦略

---

株式会社東京衡機（証券コード:7719）

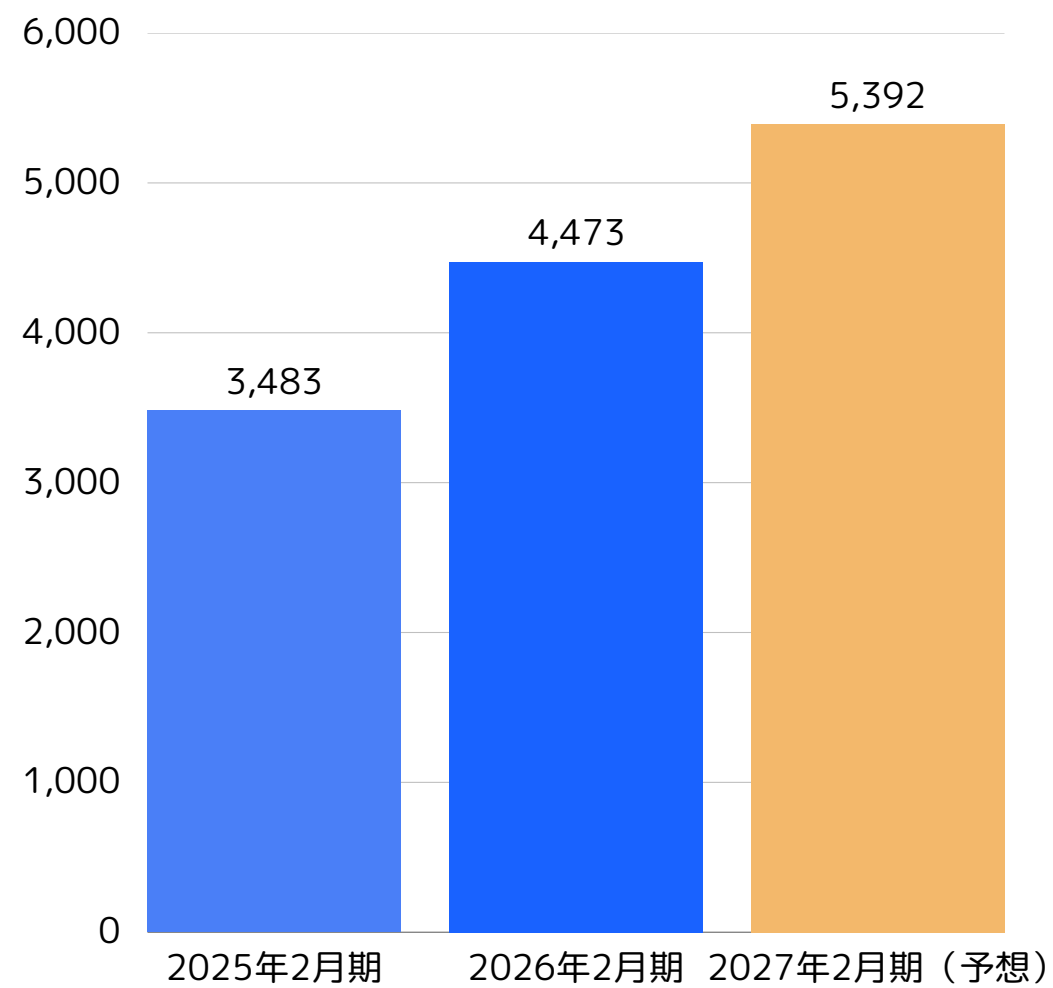
2026-05-21

# 中計初年度の進捗を踏まえ、2年目は利益成長へ

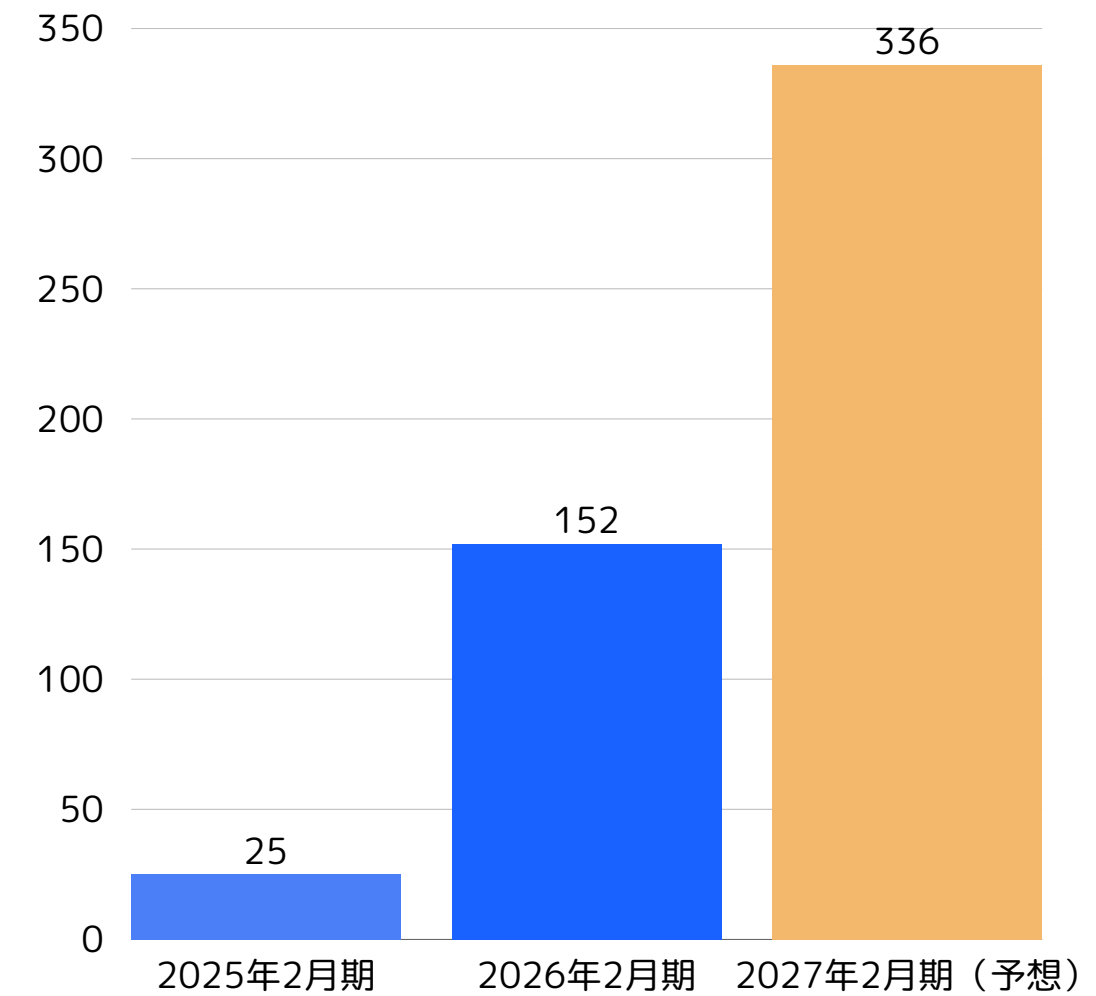


# 売上高・営業利益の推移

売上高（百万円）



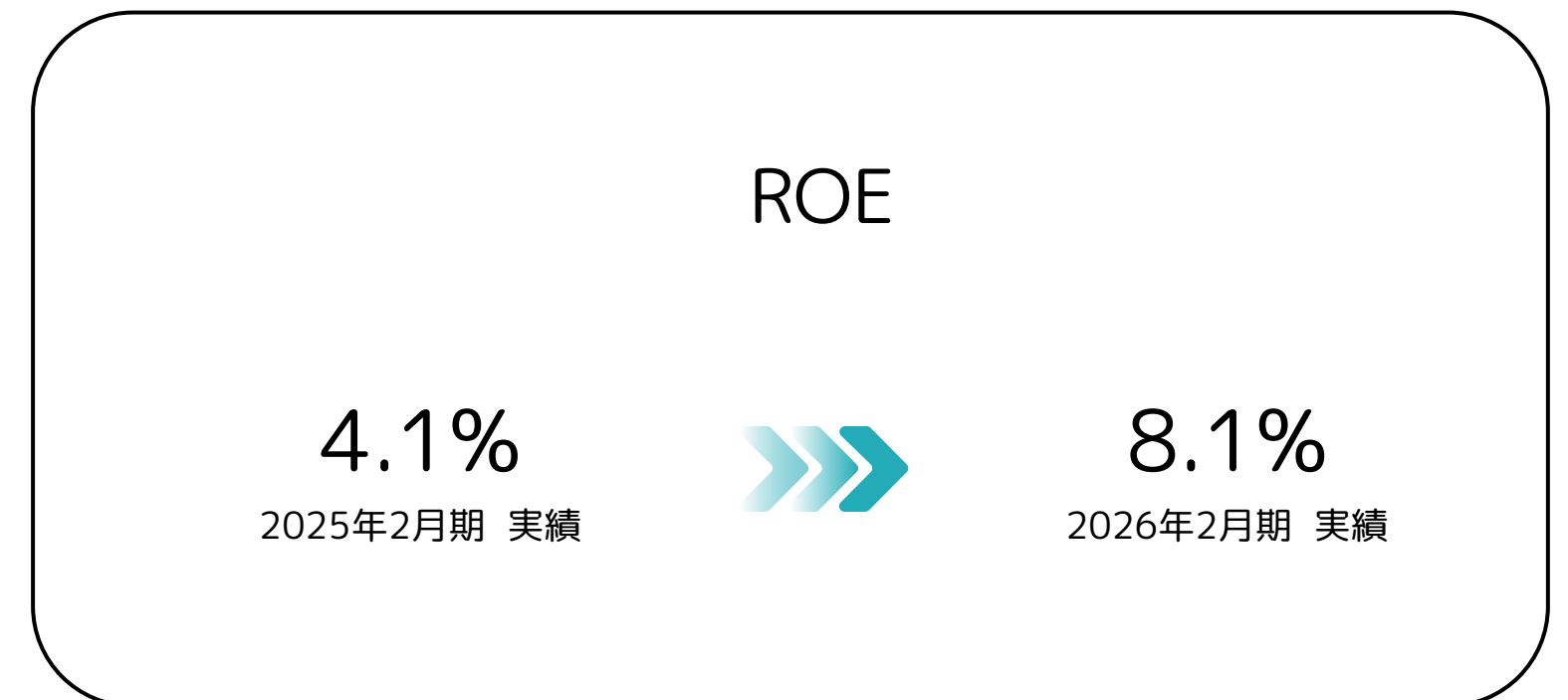
営業利益（百万円）



※2025年2月期・2026年2月期は実績、2027年2月期は業績予想（2026年4月14日公表）

# 営業利益率10%超に向けた収益性改善

## 営業利益率



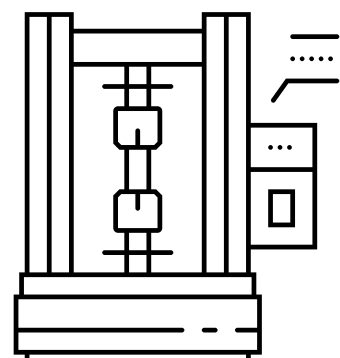
# 試験機事業を中核に、収益改善と成長投資を推進

## 試験機事業

利益を支える中核事業

売上高 3,677百万円

営業利益 649百万円

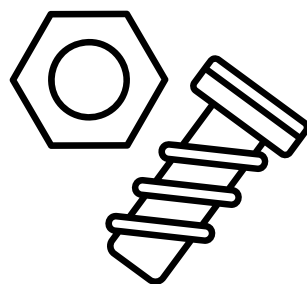


## エンジニアリング事業

黒字化・収益改善

売上高 371百万円

営業利益 11百万円

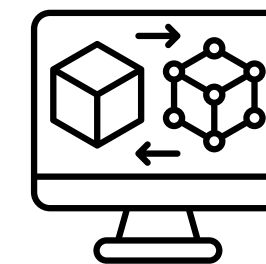


## デジタル事業

高付加価値化への投資領域

売上高 452百万円

営業損失 27百万円



2026年2月期実績（2026年4月14日公表）

# 2027年2月期は、営業利益率6.2%（業績予想）

営業利益率

3.4% → 6.2%

2026年2月期 実績

売上高

5,392百万円

営業利益

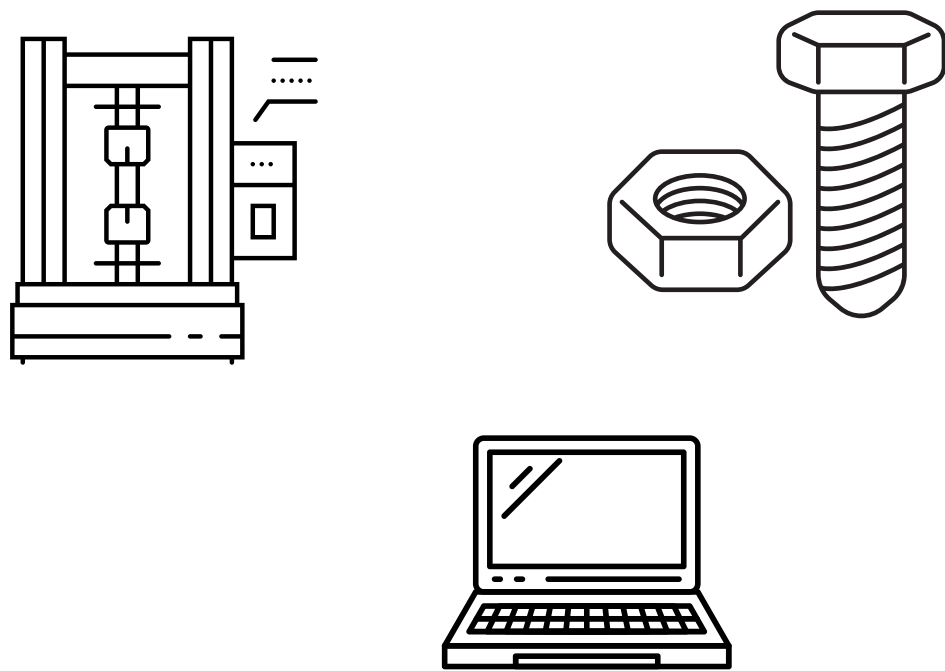
336百万円

当期純利益

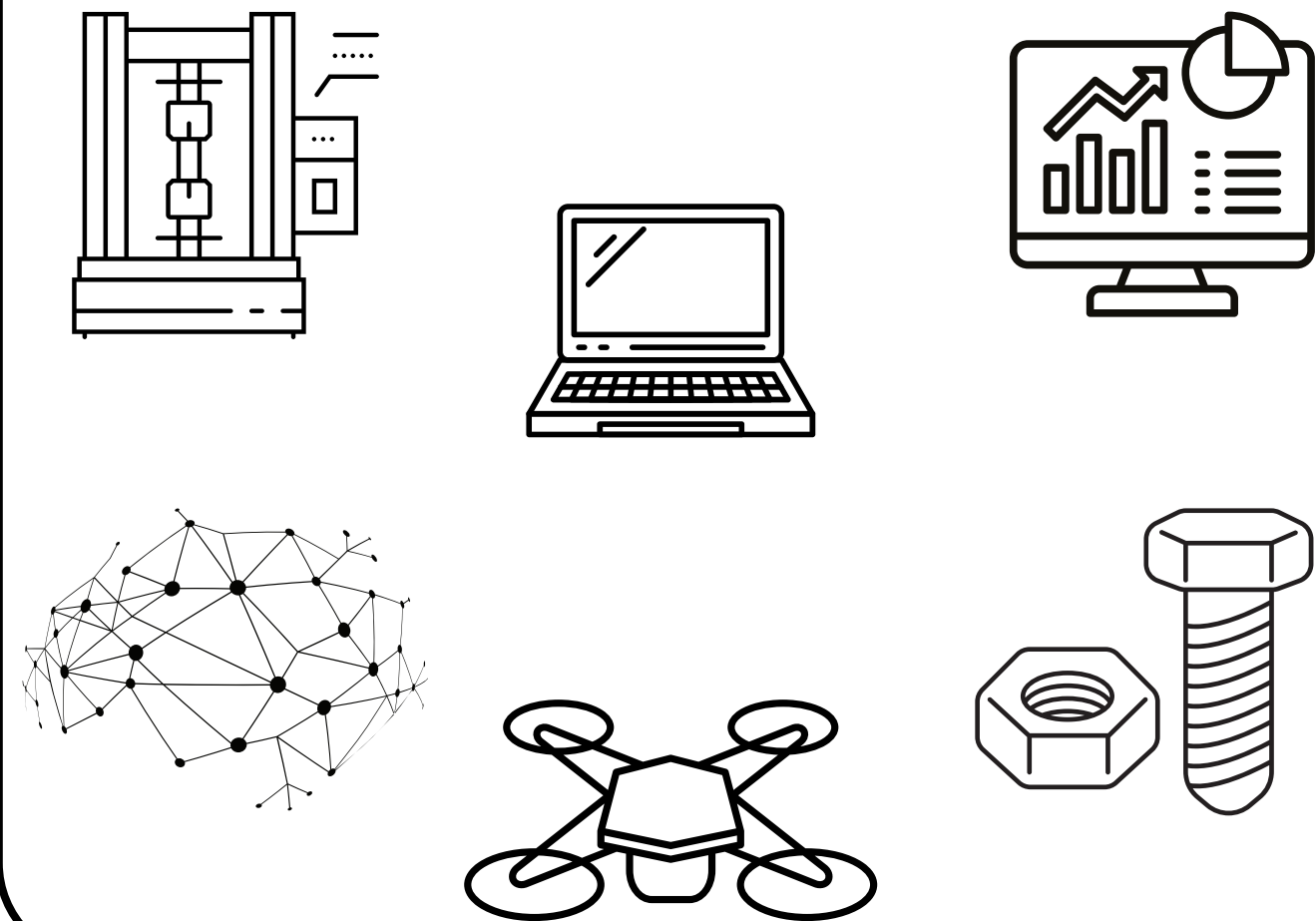
235百万円

# 製品販売中心から、課題解決型提案へ

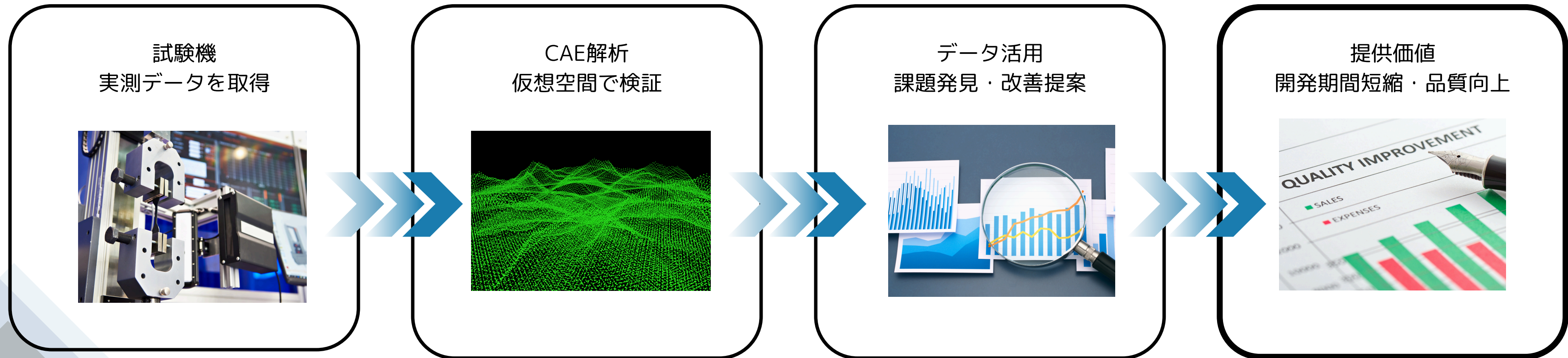
製品販売中心



課題解決型提案



# 試験機 × CAE解析 × データ活用で高付加価値化



# 成長戦略17分野と当社グループの接点

分野	試験機事業	デジタル事業	エンジニアリング事業
AI・半導体			
デジタル・サイバーセキュリティ			
情報通信			
量子			
防衛産業			
航空・宇宙			
海洋			
造船			
マテリアル			

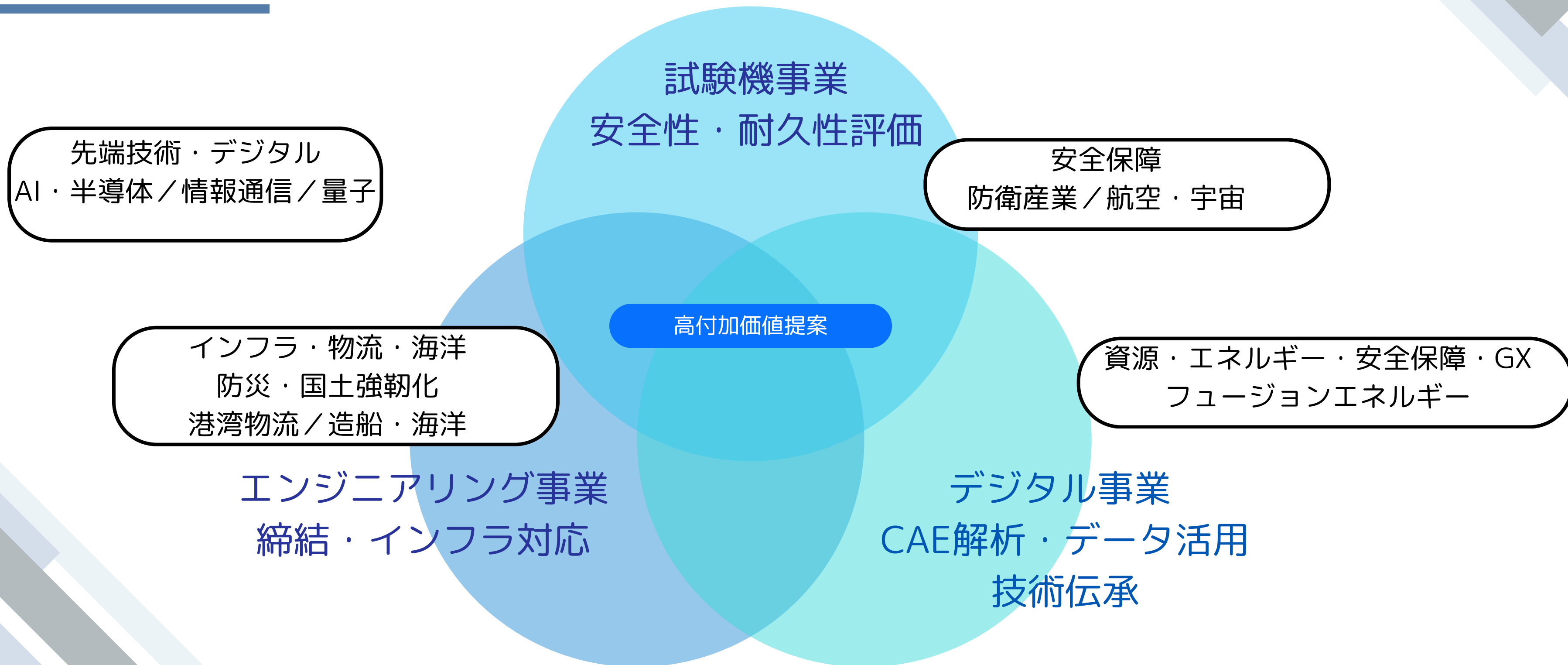
※この結果は、当社独自の分析によるものであり、将来の成果を保証するものではありません。実際の市場動向や政府方針の変更により、結果が異なる可能性があります。

# 成長戦略17分野と当社グループの接点

分野	試験機事業	デジタル事業	エンジニアリング事業
合成生物・バイオ			
創薬・先端医薬			
資源・エネルギー安全保障・GX			
フュージョンエネルギー			
フードテック			
防災・国土強靱化			
港湾ロジスティクス			
コンテンツ			

※この結果は、当社独自の分析によるものであり、将来の成果を保証するものではありません。  
 実際の市場動向や政府方針の変更により、結果が異なる可能性があります。

# 3事業のシナジーにより更なる成長を狙う



# 広島中心に中国地域を積極的に営業展開



# ドローン性能計測を起点に、次世代空モビリティ領域へ

東京大学との共同研究  
ドローン性能計測技術を高度化



試験機 × CAE解析 × データ活用

試験機 × CAE解析 × データ活用により、開発・評価プロセスの高度化を支援

次世代空モビリティ  
性能評価・モデル化・認証支援へ  
[FFT GYRO]

米国展示会に参加  
海外での認知拡大と技術動向を把握

# コア領域で培った対応力を、隣接領域へ展開

## コア領域



## 隣接領域



# 航空宇宙分野の効率化が、高温材料評価ニーズを拡大

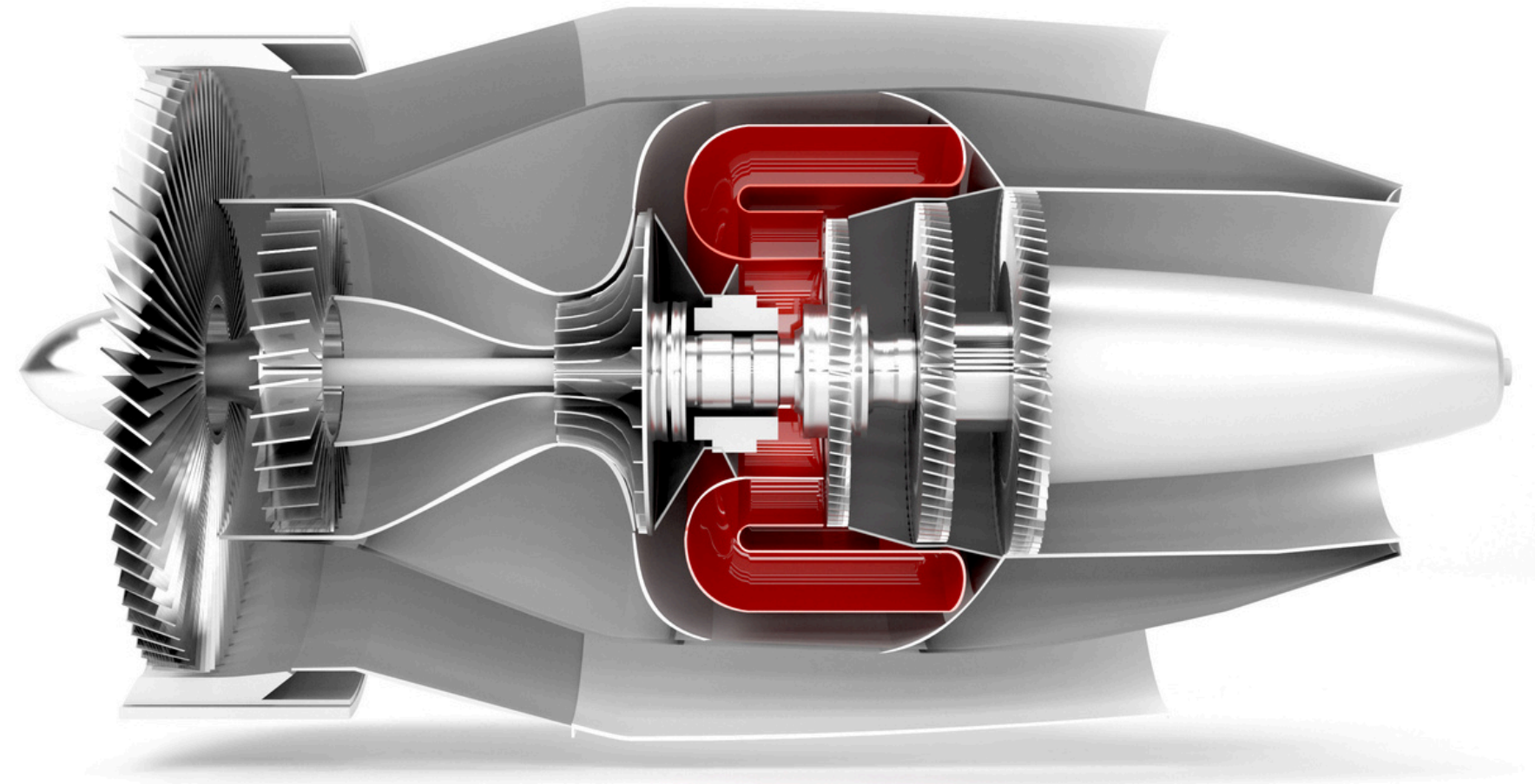
## 航空宇宙業界の潮流

燃費改善・CO2削減に向け、  
ジェットエンジンの効率化が進む



## 技術課題

高温環境下での  
材料・部材の耐久性評価が重要に



# 継続的な情報発信により、投資家との接点を強化



適時・定期開示  
決算短信・IR資料



動画・記事コンテンツ  
IRセミナー  
千葉ロッテ協賛試合  
(2026年6月21日開催)



X発信・社長ブログなど

投資家の皆さまに当社グループへの理解を深めていただけるよう、継続的な情報発信に取り組んでまいります。